



岩見沢健康白書

岩見沢市

はじめに

「人もまちも企業も元気で健康」な 健康経営都市の推進を目指して

岩見沢市長 松野 哲

岩見沢市は、平成 28 年 6 月に NPO 法人健康経営研究会より、全国の自治体で初めてとなる「健康経営都市宣言」の認定を受けました。

当市が目指す「健康経営都市」とは、「人もまちも企業も元気で健康」でいられるよう、医療や介護等の公的サービスを中心とした「まもる」健康を確保しつつ、市民自ら健康づくりを進める「つくる」健康、さらには環境整備や啓発などを通じてこれらを「つなぐ」健康により、誰もが健康で生きがいをもって暮らすことのできる「健康経営都市」を地域一体となって進めていこうとするものです。

当市では平成 27 年度から、北海道大学を中心に、30 社以上の企業・団体による健康づくりプロジェクト「北海道大学 COI」に参画し、これまで、平成 29 年 6 月から、低出生体重児の減少を目的とした「母子健康調査」を開始したほか、平成 30 年 9 月には、市民 1 万人を対象としたアンケート調査の実施、令和元年 7 月には、ポジティブや健康維持・増進とフレイル予防に向けた新たな取組みとして「げんき発見ドック」を開始するなど、健康づくりに関する様々な取組みを進めてまいりました。

この「健康白書」は、健康経営の推進に向けた取組みの一環として刊行しており、これまで市が実施してきた事業のほか、北海道大学 COI と連携して実施した取組みを紹介しております。

本白書が、市民の皆様にとって、市の健康づくり施策の現状を知っていただくとともに、関係者の皆様にとって今後の取組みの参考となれば幸いです。

むすびに、本白書の発刊にあたり、ご尽力いただきました北海道大学 COI の関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

目次

1 岩見沢市概要

1.1	人口	2
1.2	出生・死亡	4
1.3	健康寿命	5

2 健康経営都市

2.1	宣言	7
2.2	ポリシー	7
2.3	施策	8
2.4	成果	27

3 健康と生活に関する意識調査

3.1	概要	29
3.2	健康と生活に関する意識調査	29
3.3	食習慣調査	36

4 健康予報システム

4.1	健康予報システム全体概要	40
4.2	国保、後期高齢、協会けんぽの医療費	41
4.3	年齢別の医療費	41
4.4	年齢別の被保険者一人当たりの医療費	41
4.5	中学校区別の医療費(協会けんぽを除く)	42
4.6	中学校区別の被保険者一人当たりの医療費(協会けんぽを除く)	42
4.7	疾病別の医療費	44
4.8	主要 17 疾病の年齢別(被保険者一人当たり)医療費	48

5 母子健康調査

5.1	母子健康調査の概要	57
5.2	母子健康調査の背景	59
5.3	母子健康調査を活かすためにデータ基盤を整備	60
5.4	母子健康調査の成果、実効性	60
5.5	母子の腸内環境が良くなるために、そして健康でいるために	61
5.5.1	調査概要、対象	62
5.5.2	これまでに得られた結果	64
5.5.3	参加者へのフィードバック	68
5.5.4	森永乳業株式会社報告	68
5.5.5	フィードバック資料	69
5.5.6	今後の予定	74
5.5.7	その他の施策	74
5.5.8	森永乳業株式会社さまご提供資料	75